

庄内小通信



庄内小学校通信
第32号
2024年12月19日



ゆ 夢をもち り 理想に向かって の 伸びやかに き 毅然と進む ゆりのきっ子

12月5日(木):3・4・5年生「第57回鈴鹿市小学校音楽会」



音楽会発表に向けて「みんなの目標」と「一人ひとりの目標と手形」を模造紙に貼り、音楽室や体育館に掲示しました。

12月5日(木)の午後、イスのサンケイホール(旧鈴鹿市民会館)にて行われた「第57回鈴鹿市小学校音楽会」第1部に、庄内小3・4・5年生の子どもたちが参加しました。当日は、庄内小以外に6つの小学校が参加し、合わせて600名弱の児童が来場していました。実は、私は音楽会担当であったため、舞台袖に待機していました。そこから庄内小の座席の方を覗いてみると、私を見つけた庄内小のみんなが嬉しそうに手を振ってくれました。私も笑顔で手を振り返しました。第1部の開会の挨拶等が終わり、いよいよ発表です。トップバッターは、なんと我が庄内小学校3・4・5年生。子どもたちは、胸をドキドキさせながら、舞台袖に向かいました。舞台袖にいた私は、子どもたちに「行ってらっしゃい。」「楽しんできてね。」等と声をかけましたが、どの子も笑顔で舞台に入場していきました。舞台と観客席は暗転していましたが、全員が入場し終わると舞台がぱっと明るくなりました。目の前には指揮者の中野先生、遠く観客席には他校のたくさんの子もたちです。まずは合唱「怪獣のバラード」を披露しました。3・4・5年生合わせて50名弱ですが、その倍以上の人数が歌っているような素晴らしい声が会場に響き渡りました。次に、合奏「東京ブギウギ」を発表しました。子どもたちはこれまで積み上げてきた成果をこの最高の舞台で存分に発揮してくれました。会場からはたくさんの拍手があり、とても嬉しそうな充実した顔を見せていました。その後、観客席で他校の発表をたっぷり味わいました。他校の発表を聞く機会はこの音楽会だけですので、有意義な音楽の時間だったと思います。庄内小の子どもたちは、相手の発表を最後まで静かに聞くことができました。「庄内小の皆さんは、発表だけでなく、聞くマナーも素晴らしい!」と他校の先生方からお褒めの言葉をいただきました。相手に敬意を表して聞く姿を見せてくれたことは、大変誇らしく思います。是非褒めてあげてください。このような素晴らしい経験を積んだ3・4・5年生の子どもたちは、これを次の様々なステップにいかしていくことと思います。



音楽会前日にみんなで写真を撮りました。(当日は撮影禁止の為、写真がありません。ご了承ください。)

12月3日(火)1・2年生:生活科「秋見つけ&いもほり」

12月3日(火)午前、1・2年生が生活科の授業で庄内公園へ「秋見つけ」に出かけました。今年は暑さの影響なのか、今まさに紅葉真ただ中。庄内は紅葉に溢れています。庄内公園も木々が美しい色の服を纏い、地面も落ち葉で色づいていました。1・2年生の子どもたちは、数人のグループを組んで、ワークシートにあるヒントに従って様々な秋らしいものを見つけていました。その仲の良い姿は大変微笑ましかったです。



また、その帰りに、JA鈴鹿庄内支店さんのご厚意により、「いもほり(サツマイモの収穫)」を体験させていただきました。1学期に植えたサツマイモの苗が、JAの皆さんがお世話をしてくださったおかげで、お猿さんたちからの被害を逃れて大きく成長していました。JAの皆さんが予めイモの蔓と葉を刈り取っていただいていたので、子どもたちはお芋があるか土を掘り返して探し始めました。すると、次から次へと出るわ出るわ、サツマイモがザックザク。土まみれになりながら一生懸命イモを掘り起こしていました。子どもたちに素敵な体験をさせていただきましたこと、心より感謝申し上げます。



12月9日(月)4年生:「地球温暖化」について(SDGs 出前授業)

5月に引き続き、三重県地球温暖化防止活動推進センター委員の落合文記さんと吉田賢一さんに来校していただき、自然災害の現状等から考える地球温暖化についての出前授業を受講しました。この授業を通して、4年生の子どもたちは、「常に災害は起きるということを忘れない」「災害が起きるまでに用意するものをしっかり確認したい」「お家の人と避難場所やマップを確認したい」等としっかり考えることができました。これを機会に、皆様のお家でも、改めて避難場所や避難路、避難グッズの確認をしていただけたらと思います。自分たちの命を守るための大切な機会を与えてくださった落合さんと吉田さんに心より感謝申し上げます。子どもたちに「自助」と「共助」の力がつきました。

